

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 庄内地域産業振興センター

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業

1-1 経営サポート・新事業支援事業

(1) 経営実践セミナー等の開催

1) 「デジタルマーケティングセミナー」

デジタルデバイスやテクノロジーの進化により、「個」をターゲットとする時代のニーズに沿ったデジタルを接点としたマーケティング手法「デジタルマーケティング」についてのセミナーを開催した。

- ・実施日：平成31年3月8日
- ・講演：「実店舗＋EC戦略」成功の法則 ～メガネスーパーのV字回復に貢献したECエバンジェリストがこれからのオムニチャネル戦略を語る～
講師 (株)ビジョナリーホールディングス 執行役員 川添 隆 氏
- ・参加者：30名

2) 「実践ネットショップ集客戦略セミナー」(中小企業基盤整備機構との共催)

効率良く売上・利益が上がる「ネット通販の転換率(コンバージョンレート)を左右するポイント」についてのセミナーを開催した。

- ・実施日：平成30年11月5日
- ・講師：中小企業基盤整備機構 販路開拓支援アドバイザー 菅原 渉 氏
- ・参加者：19名

3) 「ヤマガタWebビジネス研究会」の活動支援

EC(電子商取引)をはじめWebを活用した新しいビジネスモデルを創出するコミュニティの場として設立した「ヤマガタWebビジネス研究会」において、専門家によるセミナーの開催や自主勉強会活動の支援を行った。

- ・会員数：28社

4) 産業支援機関等連携推進事業の開催

産業支援機関、金融機関等との連携協力によるビジネスセミナーや相談会を共催し、連携協力の特色を活かした企業支援を行った。

① 「事業承継税制セミナー」(鶴岡信用金庫との共催)

- ・実施日：平成30年10月5日
- ・講師：税理士事務所クオリス 代表税理士 村本 政彦 氏
- ・参加者：40名

② 「越境EC&海外販売セミナー」(鶴岡商工会議所、中小企業基盤整備機構との共催)

- ・実施日：平成30年11月27日
- ・講師：中小企業基盤整備機構 販路開拓支援アドバイザー 横川 広幸 氏
- ・参加者：18名

③ 「経営課題相談会」(鶴岡信用金庫との共催)

- ・実施日：平成31年3月7日
- ・参加者：15社

(2) 起業応援セミナー等の開催(創業支援事業者補助事業)

鶴岡市の創業支援事業計画に基づく創業支援事業者として、当地域における創業促進を図ることを目的に、各種起業セミナー及び夜間相談会を開催した。

1) 起業応援セミナーの開催

当地域における創業・起業意識を喚起し、起業マインドの醸成を目的に、先輩起業家を招聘し女性の起業をテーマとした講演とトークセッションを開催。

①「女性のための起業応援セミナー」

- ・実施日：平成30年12月15日
- ・内 容：「得意なことをビジネスに～女性の起業という生き方～」
講師 (株)スリーデイズ 代表取締役 伊藤 理恵 氏
地元女性起業経験談&クロストーク
起業経験談 (株)まんまーる 代表取締役 松本 典子 氏
LINK by mille 代表 池野 未来 氏
- ・参加者：25名

2) 起業マネジメント講座の開催

経営者として必要となる経営戦略、集客・販売促進や会計思考等について見識を深め習得することを目的に実践的な経営手法について学ぶ講座を開催した。

①「ネット通販開業実践講座」(全4回/10時間)

- ・実施日：平成30年9月7日、14日、21日、28日
- ・講 師：(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏
- ・参加者：18名

②「起業に必要な実務講座」(全2回/6時間)

- ・実施日：平成30年9月25日、10月2日
- ・講 師：原田税理士事務所 所長 原田 洋 氏
- ・参加者：28名

③「小さな会社のマーケティング講座」(全3回/9時間)

- ・実施日：平成30年10月4日、11日、18日
- ・講 師：(株)ミタスパートナース 代表取締役 本田 信輔 氏
- ・参加者：20名

④「Web・SNSによる集客販促実践講座」(全2回/6時間)

- ・実施日：平成30年11月2日、9日
- ・講 師：(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏
- ・参加者：16名

⑤「経営に活かす会計講座」(全2回/6時間)

- ・実施日：平成30年11月21日、28日
- ・講 師：原田税理士事務所 所長 原田 洋 氏 (11/21)
(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏 (11/28)
- ・参加者：27名

3) 起業・創業夜間相談会の開催

起業・創業者(予定者)の日々の悩み・課題を解決に導き、円滑な事業活動の支援を目的に、日本政策金融公庫と連携して夜間の無料相談会を開催した。

- ・実施期間：平成30年7月～平成31年3月
- ・実施回数：14回

- ・相談者数：延べ24人

(3) 改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善相談・指導

1) ものづくり生産改善指導

生産改善担当者がものづくり企業を訪問し、生産現場での課題をヒアリングして改善に向けたアドバイス・指導を行った。(1-2(2)起業・ビジネス相談室・ものづくり革新支援)

- ・訪問企業：10社

2) 企業品質向上に関する支援講座の開催

「顧客満足」の視点から見た「企業の品質向上」の取り組みを解説し、個人ワーク、グループワークにより理解を深める講座を開催した。

「企業品質向上講座」(3回講座)

- ・実施日：平成30年10月25日、11月22日、12月13日
- ・講師：経営革新審査支援機構 理事長 明道 弘政 氏
- ・参加者：14名

(4) 地域企業による改善活動事例発表会の開催

各企業で日頃から取り組んでいる改善活動の事例発表を通じて、現場改善気運の醸成と企業間交流を図る目的で開催した。

「第11回私のかいぜん発表会」

- ・実施日：平成30年11月10日
- ・内容：地域企業による「かいぜん活動」の事例発表、交流会(発表企業7社)
- ・参加者：315名(37社)

1-2 起業家育成施設入居事業者・創業予定者等への経営相談・助言

(1) 起業家育成施設の入居状況(平成31年3月31日現在)

[入居事業者] 新規入居事業者1社

貸室	事業者名	代表者	業務内容
A 25㎡	HAYASAKAコーポレーション	早坂 良悦	設計・建設・不動産業
	ライフプランニングサービス(同)	佐々木 一広	総合保険代理店業
B 15㎡	(株)WAKAZE	稲川 琢磨	日本酒委託製造・販売
	(株)もがみや訪問介護きんもくせい	富樫 暢子	訪問介護事業
	(株)メトセラ	岩宮 貴紘	ライフサイエンス研究
C 30㎡	ヒューマノーム研究所	井上 浄	ライフサイエンス研究

起業家育成のため、職員・コーディネーターが日頃から入居事業者とコミュニケーションを図り、それぞれの課題に対し側面的な支援を行っている。

(2) 起業・ビジネス相談室の運営

起業・ビジネス相談室「B-Support」において、「創業・起業」「ものづくり革新」「Webビジネス」の各支援をはじめ、事業者の販路開拓・商品開発、新たな事業へ

の挑戦などの経営課題に対し、相談・助言サービスや販路開拓・ビジネスプラン作成支援など、地域中小企業・小規模事業者の成長・発展をサポートした。

- ・創業・起業支援 具体的な事業構想を持ち、創業・起業をめざす方への支援
相談人数：10人（うち特定創業支援事業7人）
- ・ものづくり革新支援 生産現場の改善・品質向上を図ろうとしている製造業への支援
相談件数：3件（3社）
企業訪問件数：10件（10社）
- ・Webビジネス支援 EC等販路開拓や売上アップをめざす企業等への支援
相談件数：316件（山形県よろず支援拠点庄内サテライト実績）

（3）コワーキングスペース鶴岡「エキイチ」の運営

当地域における起業の促進を目的に、起業家やクリエイター、フリーランス等のコミュニケーション・ネットワーク形成のオープンワークスペースとして、鶴岡市起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースを運営し、利用者同士の交流・コラボなど、オープンな環境での起業家育成の推進を図った。

- ・登録会員数：65名
- ・総利用回数：787回（登録会員606回、ドロップイン41回）

1-3 企業間・産学交流連携促進事業

（1）経営者フォーラムの開催

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、時勢に即したテーマによる経営セミナーを実施した。

- ・実施日：平成30年8月29日
- ・内容：「未来を切り開く指示ゼロ経営のすすめ」
衰退産業とも言われる老舗染物店を若くして受け継ぎ、絶望的な状況から『未来を作れる会社』に変化させた経営改革
講師（株）京屋染物店 代表取締役 蜂谷 悠介 氏
トークセッション
蜂谷 悠介氏、我孫子 勝広氏（山形県よろず支援拠点コーディネーター）
- ・参加者：42名

2 産業人材育成事業

2-1 ものづくり中核人材育成事業（鶴岡市産業人材育成支援事業）

（1）品質管理・生産改善研修の開催

品質の良い製品を安定的に生産するために有効な品質管理の手法や生産管理、製造現場の改善等、生産性向上に関する講座を実施した。

- ①「品質管理基礎講座」
 - ・実施日：平成30年7月25日（6時間）
 - ・講師：石原 道明 氏（元 ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング株）
 - ・受講者：22名
- ②「品質管理実践講座」

- ・実施日：平成30年8月22日（6時間）
 - ・講師：石原 道明 氏（元 ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)）
 - ・受講者：18名
- ③「Q・C・Dまるごと改善のポイント」
- ・実施日：平成30年10月23日（6時間）
 - ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
 - ・受講者：4名
- ④「知恵と工夫・ローコスト改善セミナー」
- ・実施日：平成30年11月6日（6時間）
 - ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
 - ・受講者：7名
- ⑤「5S推進研修」
- ・実施日：平成30年11月27日（6時間）
 - ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
 - ・受講者：17名
- ⑥「ヒューマンエラー対策セミナー」
- ・実施日：平成30年11月28日（6時間）
 - ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
 - ・受講者：22名
- ⑦「よく分かるVA/VEの改善の進め方」
- ・実施日：平成30年12月4日（6時間）
 - ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
 - ・受講者：17名
- (2) 3D-CAD技術者研修の開催
- ものづくりにおける設計・試作・検証工程の効率化と高度化に欠くことのできない3D-CADの技術者を育成する講座を実施した。
- ①「3D-CADモデリング講座」
- ・実施日：平成30年9月5日～13日 全4回(30時間)
 - ・講師：SolidWorks 認定トレーナー
 - ・受講者：1名
- ②「3D-CAD構想設計講座」
- ・実施日：平成30年9月26日・27日 全2回(14時間)
 - ・講師：SolidWorks 認定トレーナー
 - ・受講者：2名

2-2 職業能力開発講座事業（鶴岡市産業人材育成支援事業）

(1) 職業能力開発講座の開催

次世代の地域産業を支える人材の確保と育成を図り、地域における職業能力開発及び経営人材の開発を目的に、職業に必要な技術、技能および知識を習得するための各種の教育訓練や研修を実施した。

1) 階層別講座（4講座）

- ①「職場リーダー研修」
 - ・実施日：平成30年7月3日・4日 全2回(14時間)
 - ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
 - ・受講者：28名
- ②「中堅社員研修」
 - ・実施日：平成30年8月28日・29日 全2回(14時間)
 - ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
 - ・受講者：21名
- ③「若手社員ステップアップ研修」
 - ・実施日：平成30年10月16日・17日 全2回(14時間)
 - ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
 - ・受講者：14名
- ④「管理者研修」
 - ・実施日：平成30年10月24日・25日 全2回(14時間)
 - ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
 - ・受講者：14名

2) 職能別講座 (3講座)

- ①「機械工作法 ―工作機械と切削理論」
 - ・実施日：平成30年6月16日・23日 全2回(12時間)
 - ・講師：県立産業技術短期大学校庄内校 制御機械科准教授 津田 勇 氏
 - ・受講者：4名
- ②「シーケンス制御基礎講座」
 - ・実施日：平成30年9月19日～10月10日 全4回(8時間)
 - ・講師：鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 電気・電子コース 准教授 保科 紳一郎 氏
同校 教育研究技術支援センター 鈴木 大介 氏
 - ・受講者：5名
- ③「機械保全技能検定準備講座」
 - ・実施日：平成30年11月16日～12月1日 全3回(18時間)
 - ・講師：山形航空電子(株) 松井 朗 氏 (機械保全特級技能士)
 - ・受講者：42名

3) ビジネス・スキルアップ講座 (9講座)

- ①「データベース入門」
 - ・実施日：平成30年6月4日～7月12日 全12回(30時間)
 - ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
 - ・受講者：11名
- ②「営業・セールス研修」
 - ・実施日：平成30年6月19日・20日 全2回(12時間)
 - ・講師：カスタマーズアイ 代表 中村 俊雄 氏
 - ・受講者：7名
- ③「女性社員キャリアアップ研修」
 - ・実施日：平成30年7月12日 (7時間)

- ・講師：(株)日本マネジメント協会 山本 喜久江 氏
 - ・受講者：26名
- ④「接客・接遇ブラッシュアップ研修」
- ・実施日：平成30年7月24日（7時間）
 - ・講師：(株)日本マネジメント協会 秋葉 喜浩 氏
 - ・受講者：39名
- ⑤「リーダーシップ強化セミナー」
- ・実施日：平成30年9月4日（7時間）
 - ・講師：(一社)新潟県労働衛生医学協会 常務理事 大西 金吾 氏
 - ・受講者：29名
- ⑥「ロジカル・コミュニケーション」
- ・実施日：平成30年9月5日（7時間）
 - ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
 - ・受講者：22名
- ⑦「EXCELマクロとVBAプログラミング」
- ・実施日：平成30年10月1日～11月12日 全12回(30時間)
 - ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
 - ・受講者：13名
- ⑧「入門！決算書の読み方使い方」
- ・実施日：平成30年11月17日（7時間）
 - ・講師：東北公益文科大学 講師 松尾 慎太郎 氏
 - ・受講者：20名
- ⑨「OJT指導者研修」
- ・実施日：平成30年12月12日（7時間）
 - ・講師：(株)日本マネジメント協会 會田 慶宏 氏
 - ・受講者：36名

(2) 企業研修助成事業

中小企業が主体的に行う人材育成の取り組みを支援し、地域における人材の育成と産業の活性化を目的に、鶴岡市内の中小企業が研修を実施するための経費の一部を助成した。

- ・助成事業：(株)共栄「婦人ジャケット縫製のスキルアップ講座」

(3) 新社会人スタートセミナー等の開催

4月就職予定の高校3年生を対象に、新しい職場への定着と早期離職防止をはかり、社会生活の基本知識、ビジネスマナー、基礎的職業能力、生活設計等を身につけるためのセミナーを開催した。また、就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上を目的とした職業紹介セミナーを開催した。

1)「新社会人の基礎講座」

- ・実施日：1回目／平成31年2月12日、2回目／2月13日（各2.5時間）
- ・講師：(株)メルサ 専務取締役 鈴木 奈智子 氏（キャリアカウンセラー）
- ・受講者：1回目／74名、2回目／119名

2)「コミュニケーション・スキルアップ講座」

- ・実施日：平成31年2月13日（2.5時間）
 - ・講師：ワークショップリーダー 今田 由美子 氏
 - ・受講者：104名
- 3)「実践的ビジネス・接客マナー講座」
- ・実施日：平成31年2月14日（2.5時間）
 - ・講師：(株)荘内銀行 接遇インストラクター 須佐 恵美 氏
 - ・受講者：131名
- 4)「製造・生産現場の基礎講座」
- ・実施日：平成31年2月15日（2.5時間）
 - ・講師：庄内地域産業振興センター 人材育成・生産改善チーフマネージャー 蓬田 邦彦
 - ・受講者：96名
- 5)「しごとセミナー」
- ・実施日：平成31年3月13日（3.5時間）
 - ・内容：高校2年生を対象とした職業説明会
ハローワーク鶴岡 職業講話－高校生の就職をめぐる状況について
地元の6業種（福祉、建設、宿泊、縫製、販売、製造）による“しごと講話”
 - ・受講者：136名

3 産学共同研究等促進支援事業

3-1 バイオクラスター形成促進事業（山形県バイオクラスター形成促進事業）

(1) 産学官共同研究コーディネート活動の実施

1) コーディネート体制整備事業

慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)を中心とした学術研究機関、公設試験研究機関等の情報の収集や連携の強化に努め、県内企業を訪問してバイオ研究の成果や技術シーズを紹介するとともに、ヒアリングやアンケート調査により企業の課題やニーズの探索、新技術・新商品開発等の情報収集を行い、共同研究プロジェクト構築に向けたコーディネート活動を実施した。

- ・訪問実績 県内企業：43社
大学・公設試等：14機関
行政・支援機関：60機関・団体

2) 先端バイオテクノロジー活用基盤強化事業

研究員を配置して慶應先端研の研究やバイオ技術事業化支援助成事業の一部について共同研究を支援する等、バイオ研究成果の活用をすすめる活動を実施した。

- ・研究支援 バイオ技術事業化支援事業にかかる研究：8件

(2) 産学官研究交流会等の開催

バイオ研究成果を活用した産学官連携の取り組みを広め、県内企業と研究機関との新たな共同研究プロジェクトの創出や企業と研究者との交流促進、県民の理解醸成等を目的に研究交流会及びセミナーを開催した。

1) 研究交流会

水産業を成長産業にするために

～庄内浜の水産資源の高付加価値化とバイオテクノロジーへの期待～

- ・実施日：平成30年11月6日
- ・内容：慶應先端研等の教育研究機関、県内公設試験研究機関と水産業関係者がこれからの水産業とバイオテクノロジーについて意見交換する座談会
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター 大会議室
- ・参加者：41名

2) 研究発表会

[やまがたバイオサイエンスセミナー]

- ・実施日：平成31年2月15日
- ・内容：
 - 基調講演 「世界に誇れる理想のサイエンスパークとは」
慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 富田 勝 氏
 - 慶應先端研発バイオベンチャー企業の事業紹介
「MASTERING PROTEINS」
Spiber(株) 取締役代表執行役 関山 和秀 氏
 - 関連プロジェクトの紹介
「サイエンスパークから始まる街づくりの新潮流」
ヤマガタデザイン(株) 代表取締役 山中 大介 氏
 - 慶應先端研の研究紹介
「メタボロミクスからみつめる食品・農林水産物」
慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任助教 若山 正隆 氏
 - 共同研究事例発表
「メタボローム解析による長期熟成骨付き生ハムの品質評価と製法の確立」
(株)東北ハム 代表取締役社長 帯谷 伸一 氏
「小規模企業者が慶應先端研との共同研究に取り組む意義」
(株)ゆきんこ 取締役副社長 佐野 洋平 氏
- ・会場：山形国際ホテル（山形市）
- ・参加者：130名

(3) 共同研究シーズ事業化支援事業

1) バイオ技術事業化促進事業

慶應先端研との共同研究や、その成果を活用して事業化等に取り組む県内企業等を対象に事業を公募し、研究開発事業費の一部を助成金交付により支援した。

- ・公募期間：平成30年4月20日～6月26日
- ・採択事業：9件、助成金総額 14,000,000円

【シーズ探索型 採択7件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	メタボローム解析によるトマトの成分変化を見据えた製造工程の確立	(株)山本組 (鶴岡市)	1,000,000円
②	松ヶ岡地域におけるワイン用ブドウの栽培方法の最適化の研究	(株)エルサン (鶴岡市)	500,000円
③	メタボローム解析による水産練製品の品質評価と製法の確立	(有)竜泉・滝川 (鶴岡市)	500,000円
④	飼料用米が豚肉の栄養機能性とおいしさに与える影響に関して	(株)平田牧場 (酒田市)	500,000円

⑤	飼料変更による鶏卵の旨味成分・機能性成分等への影響の分析	(株)半澤鶏卵 (天童市)	500,000円
⑥	メタボローム解析を活用した市場性の高い優れた米麴の開発	(株)アスク (山形市)	500,000円
⑦	メタボローム解析を活用した「糯米」の成分変化を見据えた製造条件の検証・確立と「糯米」の美味しさに寄与する成分の分析・解明	城北麴工(株) (山形市)	500,000円

【事業化推進型 採択2件】

①	山形県産オニグルミを用いた機能性食品素材の開発	三和油脂(株) (天童市)	5,000,000円
②	二次リンパ組織移植法(SLOT法)と人工知能技術を融合した次世代創薬プラットフォーム開発	(株)MOLCURE (鶴岡市)	5,000,000円

2) バイオ関連産業成長促進事業

慶應先端研の研究成果を活用した新製品の販路拡大に取り組む県内企業や、事業拡大のために研究者等を新たに雇用する県内企業に対し助成金交付により支援した。

- ・ 公募開始：平成30年4月20日
- ・ 採択事業：3件、助成金総額 2,000,000円

【販路開拓型 採択3件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	「17th Asia-Pacific Congress of Clinical Microbiology and Infection cum, Probiota Asia 2018 及び Phar-East2019」における企業展示	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株) (鶴岡市)	800,000円
②	国産長期熟成骨付き生ハム 庄内プロシユート『ノービレ』ブランドの構築と販路の開拓	(株)東北ハム (鶴岡市)	1,000,000円
③	学術・研究イベントを活用した新サービスの販路開拓	(株)メタジェン (鶴岡市)	200,000円

(4) がんメタボローム研究推進支援事業

国立がん研究センターと慶應義塾大学先端生命科学研究所によるがんメタボローム共同研究を推進するため、鶴岡市先端研究産業支援センター内の国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点・がんメタボロミクス研究室において実施する研究プロジェクト活動の支援を行った。

1) 事業推進体制

- ①がんメタボローム研究連携協議会の開催
 - ・ 開催日：平成31年1月22日
 - ・ 会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ②がんメタボローム研究推進委員会の開催
 - ・ 開催日：平成30年10月27日
 - ・ 会場：鶴岡市先端研究産業支援センター

2) 研究プロジェクトの推進

国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所、庄内地域産業振興センターの3者で共同研究契約を締結し、2つの研究チームにおいて、がんに関するメタボローム解析を639検体、解析は1,399件行った。

①代謝物解析研究（チームリーダー：牧野嶋秀樹）

発がんを誘導する代謝産物やがん細胞に特有な代謝産物・代謝経路を明らかにし、有効な新規治療法や創薬の開発につながる研究を推進する。

②がん遺伝子産物解析研究（チームリーダー：横山明彦）

がんの発症に関わるMYCというタンパク質と代謝の関係性を明らかにし、白血病等の新たな創薬、診断法の開発を目指す。

3) 外部機関との共同研究

① 株式会社科学研究所(本社/仙台市、生産工場/天童市)

- ・研究課題：がんの代謝研究に必要な細胞培養用培地の研究開発
- ・実施期間：平成30年7月1日～平成33年3月31日
- ・共同研究費：100,000円(間接経費100,000円)

② 大日本住友製薬(本社/大阪市)

- ・研究課題：抗がん剤の適用拡大に関する研究
- ・実施期間：平成31年3月1日～平成32年2月29日
- ・共同研究費：6,000,000円(直接経費5,400,000円、間接経費600,000円)

4) 論文掲載

① Nature Communications(米国の科学誌)

- ・掲載日：平成30年6月16日
- ・内容：白血病を引き起こすASXL1変異体タンパク質の作用メカニズムの一端を解明

② Frontiers in pharmacology(スイスの薬学専門誌)

- ・掲載日：平成30年10月12日
- ・内容：葉酸代謝拮抗薬投与による悪性胸膜中皮腫における核酸代謝物への影響

③ Frontiers in Genetics(スイスの遺伝学専門誌)

- ・掲載日：平成31年1月14日
- ・内容：白血病を引き起こすMLL変異タンパク質が遺伝子発現を活性化するメカニズムについての総説

④ Cancer Cell(米国のがん専門誌)

- ・掲載日：平成31年1月24日
- ・内容：日本人に多い卵巣明細胞がんなどでみられるARID1A遺伝子変異がんを対象に代謝(メタボローム)を標的とした新たながん治療法を発見

5) 学会発表

① がん代謝研究会

- ・会期：平成30年5月7日～12日
- ・内容：肺小細胞がんにおいて薬剤耐性に関与するプリン代謝機構(丸山亜美)、葉酸代謝拮抗薬投与による悪性胸膜中皮腫における核酸代謝物への影響(佐藤雄三)

② 日本血液学会国際シンポジウム

- ・会期：平成30年7月27日～28日
- ・内容：Transcriptional Mechanism that Drives MLL-Rearranged Leukemia(横山明彦)

③ 日本がん学会学術総会

- ・会期：平成30年9月27日～29日
 - ・内容：扁平上皮癌がん幹細胞における繊維芽細胞依存的な浸潤(宮下知之)
- ④ メタボロームシンポジウム
- ・会期：平成30年10月17日～19日
 - ・内容：肺小細胞がんにおいて薬剤耐性に関与するプリン代謝機構(丸山亜美)、葉酸代謝拮抗薬投与による悪性胸膜中皮腫における核酸代謝物への影響(佐藤雄三)、がんにおける代謝を指標としたバイオマーカーの探索(牧野嶋秀樹)
- ⑤ 日本消化器癌発生学会総会
- ・会期：平成30年11月16日～17日
 - ・内容：がん細胞における核酸代謝の役割(牧野嶋秀樹)
- ⑥ 造血器腫瘍研究会
- ・会期：平成31年1月25日
 - ・内容：MOZ-TIF2が自己複製を活性化するメカニズム(横山明彦)
- ⑦ バイオメディカルインターフェイスワークショップ
- ・会期：平成31年3月2日～5日
 - ・内容：がん細胞の代謝と抗がん剤(牧野嶋秀樹)

6) 成果を活用した地域振興の推進

- ① 企業向け「医療機器開発セミナー」の開催
- ・実施日：平成31年2月28日
 - ・会 場：山形市
 - ・内 容：山本知生(国立がん研究センター東病院 NEXT 医療機器開発センター)、矢野友規(同)、竹下修由(同)から、最新の医療機器の開発事例や臨床現場のニーズについて講演、牧野嶋秀樹チームリーダーから、がんメタボロミクス研究室の研究を紹介。
 - ・参加者：50名
- ② 山形県薬事工業協会との交流
- ・実施日：平成31年1月15日
 - ・会 場：山形市
 - ・内 容：山形県薬事工業協会の平成30年度中間報告会において、横山明彦チームリーダーから、がんメタボロミクス研究室の研究紹介と会員との懇談
- ③ 第1回NCC-TMCセミナーの開催
- ・実施日：平成30年5月21日
 - ・会 場：鶴岡市先端研究産業支援センター
 - ・内 容：Dr. Phillip Wong(Memorial Sloan Kettering Cancer Center)から、がんの免疫療法について講演、富樫庸介(国立がん研究センター東病院)、牧野嶋秀樹チームリーダー、中山浄二研究員から腫瘍免疫研究について発表
 - ・参加者：50名
- ④ 第2回NCC-TMCセミナーの開催
- ・実施日：平成30年6月27日
 - ・会 場：鶴岡市先端研究産業支援センター

- ・内 容：北村俊雄(東京大学医科学研究所)、稲葉俊哉(広島大学原爆放射線医科学研究所)、松井啓隆(熊本大学医学部付属病院)から、血液にまつわる病態の解明や新しい治療法の開発について講演

- ・参加者：30名

⑤ 第3回NCC-TMCセミナーの開催

- ・実施日：平成30年11月9日

- ・会 場：慶應大学先端生命科学研究所

- ・内 容：山口雅之(国立がん研究センター先端医療開発センター)、梶沢宏之(ヘルステクア・ジャパン(株))、牧野嶋秀樹チームリーダーから、がん診断・治療効果予測に応用できる画像診断技術の開発・応用について講演

- ・参加者：22名

⑥ 県民・市民向け「がんメタボロミクスセミナー」の開催

- ・実施日：平成30年12月1日

- ・会 場：鶴岡市先端研究産業支援センター

- ・テーマ：女性のがん—予防と治療の最前線—

- ・講 演：落合淳志(国立がん研究センター先端医療開発センター)、向原徹(国立がん研究センター東病院)、加藤友康(国立がん研究センター中央病院)、坂本はと恵(国立がん研究センター東病院)から診断の流れや治療法、がんにならないための予防法、病気との付き合い方について講演

- ・パネルディスカッション：上記講師に秋山美紀(慶應義塾大学先端生命科学研究所「からだ館」)を加え、正しい情報・知識でがんを乗り越える - あなたと大切な人のために - をテーマにディスカッション

- ・参加者：183名

⑦ セミナー等への講師派遣

県内で開催された5回のセミナーでの講演を行った。

3-3 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業

国の補助金である戦略的基盤技術高度化支援事業補助金を活用し、研究開発及び事業化を図る地域企業、研究機関と共同体を構成し、事業管理機関として研究開発の推進を支援した。

1) 共同 体：(株)ウエノ、グッドファーマー技研(株)、鶴岡工業高等専門学校

テ ー マ：最新鋭小型高性能コモンモードラインフィルタの開発

研究期間：平成28年度～平成30年度

補助金額：22,077千円

2) 共同 体：(株)飯塚製作所、KMシステム工房、慶應義塾大学先端生命科学研究所

テ ー マ：超高感度計測を可能にするキャピラリー電気泳動-質量分析用インターフェイスの開発

研究期間：平成30年度～令和2年度

補助金額：29,267千円

4 伝統工芸技術伝承・活用促進支援事業

4-1 伝統工芸技術保存事業

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援した。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業

「2018 つるおかお菓子フェス」を鶴岡菓子協同組合と共催した。

- ・開催日：平成30年10月27日
- ・会場：つるおか食文化市場 FOODEVER
- ・内容：鶴岡の銘菓展示販売、お菓子づくり体験 他
- ・入場者：約1,400人

II 収益事業

1 施設管理運営事業

指定管理者として利用者の利便性と窓口サービスの向上等を心がけ、施設の効率的な管理運営を行った。

○庄内産業振興センター施設利用状況（マリカ西館：市民ホール等、マリカ東館：研修室等）

施設別 月別	マリカ西館				マリカ東館						合計
	ホール	大会議室	小会議室1	小会議室2	展示室	研修室1	研修室2	研修室3	研修室4	和室	
4月	5	8	3	2	3	5	14	6	12	3	61
5月	4	6	4	0	3	13	12	6	14	1	63
6月	7	8	3	0	2	14	18	16	17	0	85
7月	7	5	6	1	6	15	19	12	11	2	84
8月	10	8	6	0	1	18	19	7	12	3	84
9月	1	6	5	0	3	10	13	16	15	1	70
10月	4	10	1	0	1	19	20	12	13	3	83
11月	9	5	3	0	2	8	21	13	19	0	80
12月	7	5	2	1	2	9	11	6	11	0	54
1月	10	5	2	2	4	11	14	6	10	1	65
2月	16	10	6	4	11	14	23	6	17	4	111
3月	9	5	6	2	3	12	18	11	16	2	84
合計	89	81	47	12	41	148	202	117	167	20	924

III 法人運営事業

1 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人庄内地域産業振興センター定款第19条及び第37条に基づき、理事長が招集した理事会及び評議員会は次のとおりであり、それぞれ承認を得た。

- 1) 理事会 第1回定時理事会 議第1号 平成29年度 事業報告及び収支決算の承認について
平成30年5月31日 議第2号 平成30年度 定時評議員会の招集について
出席理事 6名
出席監事 2名

- | | |
|--|--|
| 第1回臨時理事会
平成31年2月26日
決議の省略 | 議第1号 評議員会へ提出する定款の変更案について
議第2号 評議員会に提出する「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則」の改正案について
議第3号 評議員会へ提出する理事候補者名簿について
議第4号 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| 第2回定時理事会
平成31年3月27日
出席理事 6名
出席監事 2名 | 議第1号 平成31年度 事業計画書及び収支予算書の承認について
議第2号 給与規程の一部改正について
議第3号 理事長及び常務理事の選定について |
| 2) 評議員会 定時評議員会
平成30年6月27日
出席評議員 7名 | 議第1号 平成29年度 事業報告について
議第2号 平成29年度 収支決算の承認について
議第3号 平成30年度 事業計画及び収支予算の報告について |
| 第1回臨時評議員会
平成31年3月8日
決議の省略 | 議第1号 定款の変更について
議第2号 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則」の一部改正について
議第3号 理事の選任について
議第4号 評議員の選任について |
| 3) 監事監査 平成30年5月16日 | 平成29年度 事業報告書・決算報告書の監査業務 |

2 平成30年度 評議員及び理事・監事の異動

<評議員>

- ・ 退任 平成31年1月 秋山 周三 (鶴岡中央工業団地管理組合理事長)
- 平成31年2月 皆川 治 (鶴岡市長)
- ・ 就任 平成31年3月 阿部 真一 (鶴岡市商工観光部長)

<理事>

- ・ 退任 平成31年2月 阿部 真一 (鶴岡市商工観光部長)
- 平成31年3月 小林 貢 (庄内地域産業振興センター理事)
- ・ 就任 平成31年3月 皆川 治 (鶴岡市長)
- 平成31年3月 今野 昭博 (庄内地域産業振興センター理事)

3 事業推進懇談会の開催

地域に密着した産業支援機関として、地域産業における現状や課題を踏まえ、財団事業に対する地域ニーズを把握し、企業ニーズを的確に捉えた支援事業を展開していくことを目的に開催した。

- ・ 開催日：平成30年10月30日
- ・ 出席委員：9名

4 組織・職員体制（平成31年3月31日現在）

常勤役員(理事長) 1名
職員 21名

